

なんでも調べます。探偵事務所

ペンキ&キンもどき知リ隊

ペン次郎とキン次郎が疑問に答えます。

何のためにお百度するの？



あの人は何をしているのかな。行ったり来たり……。

あー、あれはお百度参りです。



温度じゃなく、お百度という意味です。

そういえばドラマで見た気がするな。必死にお祈りするわっしょい。



「誰その病気が治りますまう」とかね

はい、たしかにまうです。



でも、それだけでなくお百度は太神様と自分をつなげる大切な信仰行なのです。



原則は百回ですが、お年寄りなど体力のない人は決して無理はしないでください。お体は大切に。



太神様とつながるとは？ ●朝夕の御挨拶は、神とつながる大切な行である。しかし、神とつながるような挨拶することはなかなか難しい。ところがお百度をする中では、神と通じる一瞬がある。例えば、苦しみや悩みからお百度を踏んだ時、そこから逃れたいとばかり考えていたのが、百回も踏んでいく中で、一度くらいは「この悩みや苦しみは、魂の錬成のために神から与えられたもの。こんな気持ちではいけない」と反省し、神に本心から感謝の祈りができる瞬間がある。その誠の心が輝いたのである。

ボス、私たちもやってみましょう。何でも経験です。

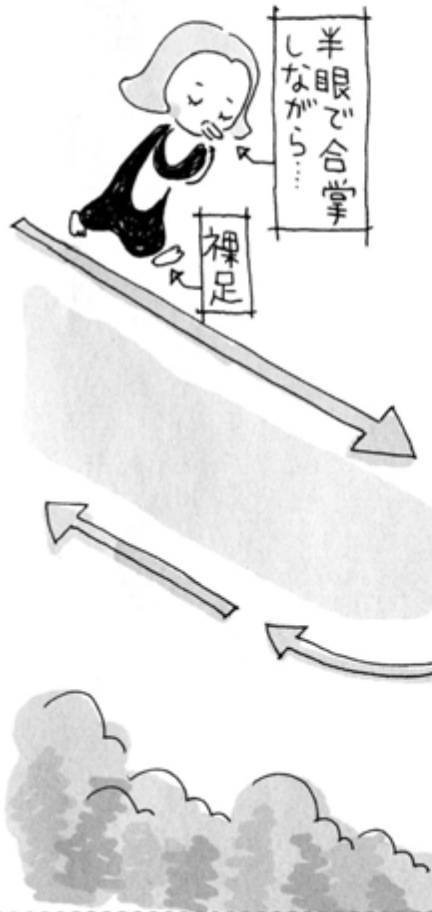
私たちがボクも合まれるわけ？...ちよっと恥しいな...



御霊地の太神様と前でござもらうことは尊いことです。



お百度を始めるまでの基本的な作法 ●①御霊地のお山参拝、道場での挨拶(道場御神前。日直。特相) ②太神様へ額ずいてお百度をするお許しを頂く(裸足になり、目的を持ってお百度を踏むのならその目的を報告する。この時、他の参拝する人のことを考慮し、正面より左右どちらかにずれる) ③お百度開始(半眼で合掌しながら、裸足で太神様前から参道へ向かう)



お百度中の基本的な作法 ●①半眼で合掌し、太神様から度数石へ向かう。その間、参拝をさせてもらったことを感謝し宝号を唱える ②度数石を通過する時、軽く頭を下げてから太神様へ向かう ③度数石から太神様へ向かう間、自分の心が神に近づけるよう誓う(目的があれば、その折願)



お百度終了の基本的な作法 ●①太神様に額ずき御礼の挨拶をする(最初の挨拶同様に他の参拝する人のことを考慮し、正面より左右どちらかにずれる) ②足を洗い、身支度を整えた後、道場の日直、特相の先生にお百度を終えた挨拶をする ③御霊地の各所への挨拶

